

中国経済経営学会

2024 年度全国大会プログラム

大会概要

開催日：2024 年 11 月 30 日（土）、12 月 1 日（日）

会場：京都大学吉田南 1 号館

住所：〒606-8317 京都府京都市左京区吉田本町

※会場は「吉田南構内」で実施します。「吉田本部構内」ではありませんのでご注意ください。

主催：中国経済経営学会

運営委員会：

劉 徳強（京都大学・実行委員長）

馬 欣欣（法政大学・プログラム委員長）、劉 徳強（京都大学・プログラム委員）、藤井 大輔（大阪経済大学・プログラム委員）、三竝 康平（帝京大学・プログラム委員）

連絡先：E-mail: jacem202411@gmail.com

学会参加費：会員：無料； 非会員：1000 円；懇親会費：5000 円

開催方式：対面・Zoom 配信（非会員は対面のみ）

出欠フォーム：<https://forms.office.com/r/z6v54rbyFh>（締切：11 月 15 日（金））

スケジュール

○11 月 30 日（土）

10:00～12:00 理事会（2 階・1 共 26 教室）

12:00～ 受付開始（1 階ロビー）

13:00～16:40 共通論題・国際シンポジウム（3 階・1 共 31 教室）

17:00～18:00 会員総会（3 階・1 共 31 教室）

18:30～20:00 懇親会

○12 月 1 日（日）

8:30～ 受付開始（1 階ロビー）

9:00～11:30 自由論題報告 1・2

11:30-12:00 ランチタイム

12:00～13:20 特別セッション

13:30～16:00 自由論題 3・4

11月30日(土) 共通論題・国際シンポジウム

「台湾海峡兩岸の経済関係:変化と影響要因」

第1部:講演 13:00~15:00 (3階・1共31教室)

司会:戴二彪(アジア成長研究所長・教授)

講演1

講演者:黄 智聡(国立政治大学・教授)

テーマ:「台湾海峡兩岸の投資貿易関係:トレンド、影響要因、今後の展望」

講演言語:英語(同時通訳はありません)

講演2

講演者:小松 翔(アジア成長研究所・上級研究員)・華金玲(慶應義塾大学・講師)

テーマ:「なぜフォックスコン(富士康)が世界のトップ企業になったのか?」

講演3.

講演者:彭 雪(アジア成長研究所・上級研究員)

テーマ:「なぜ昆山が「中国第一県級市」になったのか?—台湾企業の貢献」

講演4

講演者:戴 二彪(アジア成長研究所長・教授)

テーマ:「大陸観光客の台湾旅行:変化と影響要因」

15:00~15:10 休憩

第2部:パネル討論と質疑応答 15:10~16:40

会員総会・懇親会

会員総会 17:00~18:00 (3階・1共31教室)

懇親会 18:30~20:00

場所:中国料理・火楓源火鍋(京都市左京区吉田本町27-4)

※懇親会費:5000円/人

※懇親会会場へのアクセスはP.6の地図もあわせてご参照ください。

12月1日（日） 分科会・自由論題報告

午前 9:00～11:30 自由論題報告1・2

自由論題報告1：経済改革とその効果 9:00～11:30 （3階・1共 32 教室）

座長：三竝 康平（帝京大学）

報告1：藤川 清史（愛知学院大学）（9:00～9:50）

「環境規制が中国企業のパフォーマンスに及ぼす影響」

討論者：堀井 伸浩（九州大学）

報告2：堀井 伸浩（九州大学）（9:50～10:40）

「中国の石炭産業の構造改革の評価－中国式脱石炭への移行モデル」

討論者：丸川 知雄（東京大学）

報告3：李 立栄（亜細亜大学）（10:40～11:30）

「中国のシャドバンキングの変遷と実態－米国との比較を通じて－」

討論者：福本 智之（大阪経済大学）

自由論題報告2：格差と貧困 9:00～11:30 （3階・1共 33 教室）

座長：馬 欣欣（法政大学）

報告4：巖 善平（同志社大学）（9:00～9:50）

「中国の経済格差、貧困とその決定要因：CHIP2018に基づいて」

討論者：馬 欣欣（法政大学）

報告5：魏 晶京（大阪大学大学院）（9:50～10:40）

「区県別1人当たり可処分所得の地域間格差からみた広東省の「共同富裕」の課題－中国における地域間所得格差の実証分析の視座に基づいて－」

討論者：岡本 信広（大東文化大学）

報告6：孫 徳峰（日本大学）・村上直樹（日本大学）（10:40～11:30）

「中国における起業インキュベータの成果に関する地域的差異について－個票データと地域データを用いた回帰分析－」

討論者：劉 曙麗（山梨学院大学）

ランチタイム：11:30～12:00

*お弁当は各自で事前にご用意ください。

特別セッション 12:00～13:20 （3階・1共 31 教室）

司会：渡邊 真理子（学習院大学）

講演者：秦暉（清華大学・名誉教授）

テーマ：“社会主义”、“重商主义” 还是 “异文化” ？—世贸谈判中的西方误区—
(社会主義、重商主義、それとも異文化か？ :WTO 加盟交渉プロセスで現れた西側の誤解)

講演言語: 中国語(同時通訳はありません)

休憩 : 13 : 20 ~ 13 : 30

午後 13:30~16:00 自由論題3・4

自由論題報告 3 : 国家と企業のガバナンス 13:30~16:00 (3階・1共 32教室)

座長: 藤井大輔(大阪経済大学)

報告7: 渡邊 真理子(学習院大学) (13:30~14:20)

「Competitive Neutrality of State-owned Enterprises in China's Steel Industry: Structural Estimation of the Distortion of Subsidies and Externalities」

討論者: 甲斐 成章(関西大学)

報告8: 伊藤 亜聖(東京大学) (14:20~15:10)

「Remembering Li Keqiang: Policy Divergence in Zhongnanhai and Its Economic Consequences」

討論者: 杜 進(拓殖大学)

報告9: 岡本 信広(大東文化大学) (15:10~16:00)

「中国の人口動態と資本蓄積」

討論者: 梶谷 懐 (神戸大学)

自由論題報告 4 : 生産性、投資と経済発展 13:30~16:00 (3階・1共 33教室)

座長: 巖 善平(同志社大学)

報告10: 劉 政達(神戸大学大学院) (13:30~14:20)

「Has Regions of China reached Lewis Turning Point? A CES Production Function Approach」

討論者: 巖 善平(同志社大学)

報告11: 南川 高範(札幌学院大学) (14:20~15:10)

「日中資本市場の相互連関と投資環境に関する研究」

討論者: 王 東明(大阪公立大学)

報告12: 高村 幸典(桃山学院大学) (15:10~16:00)

「五点一線経済帯発展計画のひとつであった大連花園口工業園区の動向」

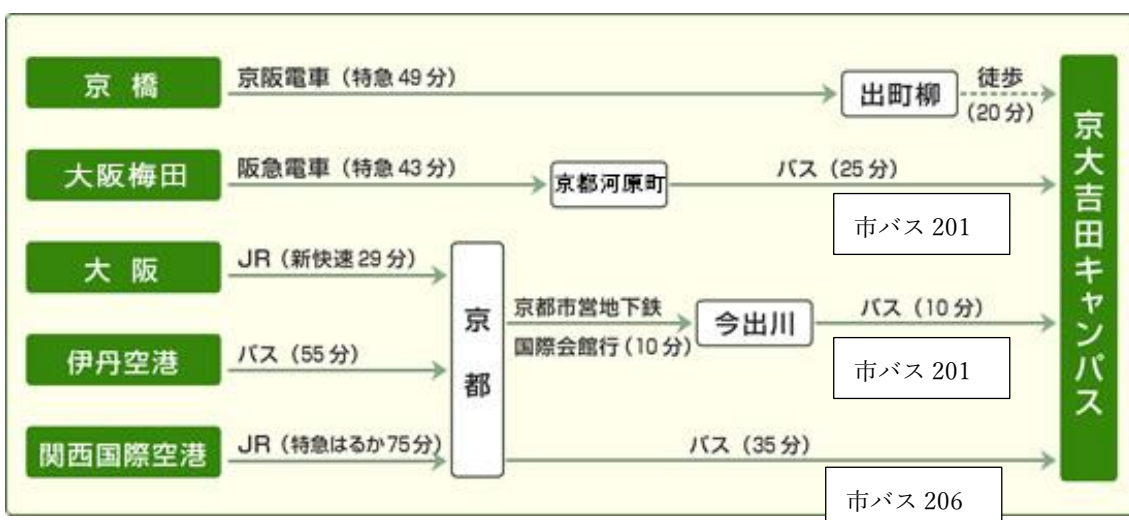
討論者: 姜 紅祥(京都女子大学)

●実行委員会からのお願いとお知らせ

(1) 大会への出欠確認フォーム、および Zoom 視聴の URL 等につきましては、学会事務局からのメールにてお知らせします。

(2) 昼食について主催者側では、特に用意いたしません。本学周辺にはコンビニエンスストアはいくつかあります。土曜日には学食(中央食堂、カンフォーラ、ルネ)、大学生協が営業します。12月1日は日曜日であるため、大学食堂が利用できず、各自で**お昼をご用意ください。**

●交通アクセス：



*最寄りのバス停は「京大正門前」です。

■京都大学吉田キャンパス略図



■ 京都大学吉田キャンパス詳細図

<https://www.kyoto-u.ac.jp/sites/default/files/inline-files/Campus-map-2024-Main-1f6dfdaabdb13c1adef5bd59baf04aa.pdf>